

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回お示しする以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテ情報の利用をご了解頂けない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

造影CT時のビグアナイド系経口血糖降下薬の休薬に関する取り組みの評価

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院薬剤部

【研究責任者】田中 守(薬剤部長)

【研究目的】

メトホルミンなどのビグアナイド系経口血糖降下薬(ビグアナイド薬)は、ヨード造影剤と一緒に使用することで乳酸アシドーシスという副作用を起こすことが知られています。そのため、ヨード造影剤を用いた検査時には、ビグアナイド薬を一時的に中止することが推奨されています。愛媛大学医学部附属病院(当院)薬剤部では、カルテ上でそれらを確認し、ビグアナイド薬を使用中の患者さんに造影検査が予定されている場合、適切にビグアナイド薬を休薬できるように医師へ促す取り組みを開始しました。

本研究では、この取り組みの有用性を評価し、今後、さらに適切な休薬を行えるよう改善を行うべく調査を行います。

【研究意義】

造影検査時におけるビグアナイド薬の適切な休薬が推進されることにより、副作用の発現を未然に防ぐことができ、安全な薬物療法の提供に繋がることが期待できます。

【調査の対象となる患者さん】

2017年12月～2020年11月の間に当院で造影CT検査を受けられたビグアナイド薬を服用中の患者さん

【方法】

調査の対象となる患者さんの電子カルテより、以下について調査します。

薬剤の服用状況、造影剤使用時の休薬指示の有無、副作用の発現状況など

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化します。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 > 愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 高田 裕介

【研究実施体制】

研究機関: 愛媛大学医学部附属病院 薬剤部

研究責任者: 田中 守

791-0295 愛媛県東温市志津川

電話番号: 089-960-5730

研究分担者: 副薬剤部長 飛鷹 範明

室長 高田 裕介

薬剤師 都築 美穂

【研究に関する問い合わせ先】

本研究からご自身の情報を除いて欲しいという方は、下記の連絡先までお申し出下さい。また、本研究に関する詳細な資料を希望される方や詳細な情報を知りたい方は、下記の連絡先まで連絡をお願いします。他の患者さんの個人情報の保護および知的財産の保護等に支障がない範囲でお答え致します。

副薬剤部長 飛鷹 範明 (研究サポート)

TEL: 089-960-5731

高田 裕介 (研究サポート、データ管理責任者、データ解析責任者)

TEL: 089-960-5732

都築 美穂 (データ収集・解析)

TEL: 089-960-5732